

チーム責任者、指導者の皆様へ

ジュニアチームを指導しておられるチーム責任者または指導者の皆様におかれましては、日々の子供たちへの熱心なご指導について、敬意を表しております。

また、卓球のルールについても練習の中で子供たちに教えていただいているものと、感謝しております。

ところで、サービスについては、小学生、幼児のうちから正しいサービスができるようになってもらいたいと考えております。

特に下記のサービスは違反になります。

□違反サービスについて

- ・トスが16cm以上上がっていない。
- ・ボールの上昇中を打球する。【ぶっつけサーブ】
- ・指でボールを押さえたり、はさんだりしてトスする。【オープンハンド】
- ・静止しないでサービスを出す。
- ・ボールが垂直に投げ上げられていない。
- ・ボールが手のひらから離れた後、すぐにフリーアームをボールとネットを結ぶ空間から外に出していない。
- ・身体の一部や着用しているものでボールを隠す。
- ・ボールが台より下がる。
- ・ボールがエンドラインより中に入る。

4月29日大会当日までに、ホープス、カブ、バンビの部に出場する選手が、正しいサービスを出せるように、今一度指導していただきますよう、よろしく願いいたします。

それから、もうひとつ子供たちに教えていただきたいことがあります。

それは、対戦する相手と試合前と試合後に握手することです。

指導者へのあいさつ、選手同士のあいさつはスポーツ選手としての当然の行動です。

スポーツマンシップ、フェアプレーの原点ともなりますので、チームで教えてあげてください。

お願いばかりで申し訳ありませんが、よろしく願いいたします。

平成31年度

全日本卓球選手権大会 ホープス・カブ・バンビの部

全国ホープス卓球大会 東日本ブロックホープス卓球大会

新潟県予選会 審判長 小唄信一